

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名

山下 典子

研修会名

地方議員研究会「初当選議員向け特別セミナー2」

日時

8月2日 14時 分～16時30分

場所

TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター

【研修の成果】

MBA(経営学修士)と医学博士号(公衆衛生学)を取得されている日本公共経営研究所代表の宮本正一氏から「議員と職員のあり方」「他の議員より先んじる議員活動をするための情報の取り方」「一般質問を劇的に変える方法」「市民向け広報活動の方法」等を教えていただきました。

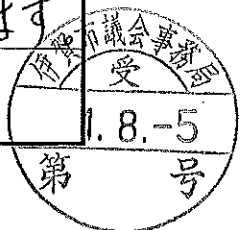
執行部に受けいれられる質問をするには、「背景→仮説→検証→結論」という博士論文のような作成をするのではなく「背景→幹の設定→項目抽出→質問」という形で作成した方が良いとわかりました。最後に「<sup>いちばん</sup>一目置かれる議員は現場力が高い人だ」と教えていただいたので、今後もっと現場の状況を調べる事に力を注いで質問したいと思います。

費用

旅費:25,220円

研修参加費:15,000円

合計:40,220円



# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	山下 典子
用務名(目的・場所)	地方議員研究会「初当選議員向け特別セミナー2」(東京都中央区:TKP東京駅八重洲カンファレンスセンター)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	8月 2日	従事 時間	14:00 ~ 16:30
		月 日		~
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
				km	円	円	円	円	円	円	円
8月2日	柘植	JR	名古屋	79.9	1,320		1,320				
	名古屋	JR新幹線	東京	366.0	6,260	5,030	11,290				
	東京	JR新幹線	名古屋	366.0	6,260	5,030	11,290				
	名古屋	JR	柘植	79.9	1,320		1,320				
計							円 25,220	円	円	円	円
							合計	25,220 円			

領収書等添付用紙

議員名

山下典子

調査研究費・**研修費**・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

駅No 51301160 領収書No 53  
窓口No 18

領 収 書

山下典子 様

金額 ￥22,580円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類として

上記金額確かに領収致しました

2019年 8月 2日  
東海旅客鉄道株式会社

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき名古屋中村  
税務署承認済

名古屋駅

現金出納社員

名古屋駅～東京駅(往復)

運賃 6,260円 } 11,290円  
指定席 5,030円 } X2回

領 収 証

山下典子 様 2019年 8月 2日

★ ￥15,000

但 8/2 14:00～「初当選議員向け特別セミナー2」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会  
〒532-0004  
大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639  
TEL 06 (7878) 6297



先輩議員とは違う視点

# 議員20年の経験から語る 基礎講座

in  
東京



8/2

金曜日

10:00～12:30

## 初当選議員向け 特別セミナー1

- ・初当選議員が失敗するポイント
- ・一般質問を初めてするときにおさえなければならない要点
- ・先輩議員に質問のことを聞いてはいけない理由

14:00～16:30

## 初当選議員向け 特別セミナー2

- ・私の20年の経験から見る議員と職員のあり方
- ・他の議員を出し抜く議員活動のための情報の取り方
- ・2000人以上の議員向けセミナーで多い私が受けた質問にお答えします

8/3

土曜日

10:00～12:30

## 福祉担当部長が共感する 認知症関連質問

- ・そもそもアルツハイマー病とは
- ・介護保険制度を30分で理解する
- ・議会ですぐ使える質問を作ってみる
- ・アルツハイマー病への取り組み 音楽療法編

14:00～16:30

## 学校統廃合と 廃校の利活用

- ・私が直面した統廃合の事例
- ・地域の学校がなくなる!!
- ・その時の議員としてのかかわり方
- ・廃校の効果的な官民連携の事例
- ・これからの自治体議員の心構え

### 講師ご紹介

みやもと しょういち

宮本 正一

医学博士/MBA

1967年生まれ ポストン・ウェントワース工科大学を卒業後、神戸大学経営大学院でMBA(経営学修士)、大阪市立大学大学院医学研究科で医学博士号(公衆衛生学)を取得。現在、日本公共経営研究所代表。

### 政治略歴

平成7年に27歳で市会議員に無所属で初当選し、その後5期20年の議員在任中、第54代寝屋川市議会議長及び大阪府知事選挙をはじめ11の選挙対策本部で事務局長を務める。

### 主な著書

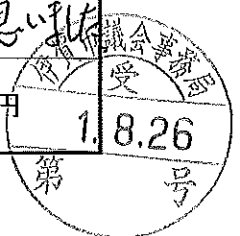
「サービス産業経営論(第7章自治体の経営)」他

初当選議員向け特別セミナーⅡ  
～あなたの質問を劇的に変える講座～

(東京20190802)

伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様	報告者	議員名 山下 典子
研修会名	明日の地方自治を考える市町村議会議員セミナー	
日 時	8月23日 10時 分～16時30分	
場 所	愛知県産業労働センター(ウソクあいち名古屋駅前)	
【研修の成果】 テーマ: 住民のくらしを守る社会保障		
講師: 西村秀一氏(愛知県社会保障推進協議会副議長)		
<p>社会保障のスタートは「自立できない人々のための安全網=救済制度」          次に「普通に働いている人が事故や失業も含めていつ何が起きるか          わからない事態に対する所得の保障」、さらに「男も女も社会で          働くのが当たり前」ということの具体化としての社会サービスを含めた          “福祉国家”への段階で発展してきました。そうした中で、          社会保障の根幹である国民健康保険制度、医療制度          などが大きく変化しています。すべての都道府県で「地域医療構          想」が策定され、病床規制が行われ、在宅医療・介護・福祉が          ないと地域生活ができなくなっています。国保の高い保険料は、          1984年の国庫負担削減によるもので、「誰もが払える保険料に          するためには、住民と議会が連携して運動していく事が必要と思</p>		
費用	旅費: 2,640 円 研修参加費: 8,000 円	合計: 10,640円



# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	山下 典子
用務名(目的・場所)	東海自治体問題研究所「2019年市町村議会議員セミナー講座2」(愛知県名古屋市:愛知県産業労働センター)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	8月 23日	従事 時間	10:00 ~ 16:30
		月 日		~
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運賃	急行料金					
8月23日	柘植	JR	名古屋	km	円	円	円	円	円	円	円
	名古屋	JR	柘植	79.9	1,320		1,320				
計							円 2,640	円	円	円	円
							合計	2,640 円			

領収書等添付用紙

議員名

山下 典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)



山下 典子

様 No. \_\_\_\_\_

金額

¥ 8,000 円也

但「2019年市町村議員セミナー」受講料

2019年 7月 25日 上記正に領収いたしました

内 訳

税抜金額

消費税額等( %)

〒462-0845 名古屋市北区柳原区丁目7番8号

東海自治体問題研究所

TEL・FAX 052-916-2540

コクヨ ウケ-95



# 住民のくらしを守る社会保障

愛知県社会保障推進協議会副議長 西村秀一

## I 社会保障とは

### (1) 社会保障とは

- ①西村の社会保障の概念把握—決まった固定的な概念はない（資本主義の発展に対応した、流動的なもの）。「個人・家族で解決できない生活問題」＝「社会問題化した生活問題」への社会的・政策的対応。「雇用・賃金」と「社会保障」は車の両輪。
- ②（社会科学総合辞典）「労働者とその家族、国民が」「一時的にせよ長期的にせよ、生活がおびやかされたときに」「正常な生活をいとなめるように、所得の保障、あるいは現物給付ないしサービスという手段により、国家が措置・保障する制度」
- ③（広辞苑6版）国民の生存権の確保を目的とする国家的保障。日本では社会保険・生活保護・社会福祉事業・公衆衛生を主な内容として、失業・労働災害・病気・死亡などの事態に備える。

### (2) 社会保障の発展と類型から見た日本の特異性と課題

- ①社会保障のスタートは「自立できない人々のための安全網＝救貧制度」、次ぎに「普通に働いている人が、事故や失業も含めていつ何が起こるか分からない事態に対する所得の保障」、さらに「男も女も社会で働くのが当たり前」ということの具体化としての社会サービスを含んだ“福祉国家”へ3段階で発展。
- ②社会保障の類型からみた日本の特異性
  - ・日本は第1段階も未成熟で戦後を向かえた。→明治の恤救規則＝男は米3合、女の人米2合。
  - ・日本は第2段階の所得保障型を「企業内福祉」で吸収、日本型雇用の特異性。  
わが国の場合は、企業の年功賃金によって吸収。これは大正時代から形を整え、最終的には1960代に完成した日本の仕組み。欧米の賃金の仕組みには、年功序列や退職金やボーナスはない。
  - ・オイルショックの後から次第に女性の就労率が上がり、社会サービス型の福祉国家へ階段を上がるべき時期に、「わが国の福祉は行き過ぎた」と後ろへ戻りはじめた。1981年から第二臨調＝日本の福祉はいき過ぎという認識に立って、第一次答申。
  - ・同時に大企業が「企業内福祉」を放棄してきた。所得保障の仕組みもないまま、終身雇用制と年功型賃金を放棄。期間工や派遣労働の採用で、労働力まで「物」扱いに。
- ③「3つの段階」の全ての課題での対応と、前進のための取り組みが必要
  - ・日本の場合、これまでの近代市民社会（「資本主義社会」）が手当てしてきた、3段階での

社会保障の課題を残したまま、新自由主義的「構造改革」がわずかな社会保障を打ち壊してきた。←「日本型福祉社会」の押し付け←3世代による支えあい

- ・「3つの段階」の課題が、社会問題として現れるそれぞれに対して運動に挑み、それぞれに対して具体的に「制度化」を実現し、問題の解決を前進させていかなければならない。社会問題としての「派遣村」は、全く古典的な社会福祉の課題までもが、我が国には残っていることが露呈した。

#### ④社会保障のレベルを規定する3つの要素

- ・自立できない人に対して、社会保障による救済（「公助」）を求めるにあたって、現状の告発と要求が必要で、そのためには連帯（「共助」「協助」）が必要。
- ・社会問題の度合い、国民の要求運動の度合い、政策決定レベルの方向性によって決する（真田是氏の三元論より）。

### (3) わが国の社会保障の体系(経済財政諮問会議・社会保障審議会)

#### ①社会保険—医療保険(含む後期高齢者医療制度)—病気になったとき

年金保険—老後の生活を支えるため

労災保険—被雇用者が仕事の上で災害を受けたとき

雇用保険—失業したとき

介護保険—高齢で介護が必要となったとき

#### ②公的扶助—生活保護—所得がなくなったときあるいは極端に低いとき

#### ③社会福祉—高齢者福祉

障害者福祉

児童福祉—保育園

母子福祉

#### ④公衆衛生及び医療

※広義には恩給・戦争犠牲者援護を加える

公衆衛生—一環として水道事業がある。水道事業は  
社会保障の土台を担っている  
児童福祉に疑問

### (4) 社会保障の増進と地方自治体

①憲法 25 条 すべて国民は、健康で文化的な最低限度の生活を営む権利を有する。国は、すべての生活部面について、社会福祉、社会保障及び公衆衛生の向上及び増進に努めなければならない。

②地方自治法第1条の2 地方公共団体は、住民の福祉の増進を図ることを基本として、地域における行政を自主的かつ総合的に実施する役割を広く担うものとする。

○2 国は、前項の規定の趣旨を達成するため、…(略)…住民に身近な行政はできる限り地方公共団体にゆだねることを基本として、地方公共団体との間で適切に役割を分担するとともに、地方公共団体に関する制度の策定及び施策の実施に当たって、地方公共団体の自主性及び自立性が十分に発揮されるようにしなければならない。



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 山下典子
研修会名	地方自治体は子どもの問題に何ができるのか? in 東京		
日時	10月 23日 10時 分~ 13時		
場所	アットビジネスセンター池袋駅前別館		
【研修の成果】			
大阪府子ども家庭サポーターの辻由起子さんの講師で「子ども・家庭を取り巻く現代的な課題について」をテーマに「核家族“ワンオペ育児”の現状」「“支援”と“ニーズ”のミスマッチ」「保護者の心に寄り添う支援」等について学びました。1955年以前は平均5人家族で、地域コミュニティとの深い関わりの中で子どもが育てられていたが現代は平均3人家族で核家族の中で子どもが育てられています。そうした中で、「家庭や地域のつながりが緊密に残った場所ほど学力が高い」という結果がでています。社会関係資本を構築するためには「電話・面接相談だけではなくSNS等を活用した子育て相談の実施」「学校教育において、乳幼児ふれあい体験など子育てについて学べる学習の充実」が必要だと感じました。			
費用	旅費: 35,780円	研修参加費: 15,000円	合計: 50,780円

# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	山下 典子
用務名(目的・場所)	(例)地方議会総合研究会「地方自治体は子どもの問題に何ができるか? in東京」 (東京都豊島区池袋:アットビジネスセンター池袋駅前別館)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	10月 23日	従事 時間	10:00 ~ 13:00
		月 日		~
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小計	日当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運賃	急行料金						
				km	円	円	円	円	円	円		
10月22日	柘植	JR	名古屋	79.9	1,340		1,340					
	名古屋	JR新幹線	東京	366.0	6,380	4,920	11,300					
	東京	JR	池袋	12.3				6,400	1,700			
10月23日	池袋	JR	東京	12.3	6,380			1,500		900		
	東京	JR新幹線	名古屋	366.0		4,920	11,300					
	名古屋	JR	柘植	79.9	1,340		1,340					
計							円	円	円	円	円	
							25,280	1,500	6,400	1,700	900	
							合計	35,780				

※ 起点の出発時刻が午前6時以前となる為、前泊とする。  
 ※ 宿泊料6,400円には食事代が含まれていない為、夕食代(1,700円)と朝食代(900円)を加算し、請求する。

領収書等添付用紙	議員名	山下 典子
調査研究費・ <u>研修費</u> ・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費 人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)		

領収証

No. ....

山下 典子 様 令和元年10月15日

金額	¥	22,600
----	---	--------

内 但 10/22, 23 新幹線料金  
消費税等 上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

HISA00#778

三重県伊賀市上野丸之内500  
コスモスハイム伊賀店  
TEL 0595-22-1188  
FAX 0595-22-1186

名古屋駅～池袋駅(往復) 運賃 6,380円 } 11,300円  
指定席 4,920円 } × 2回

領収証

No. ....

山下 典子 様 令和元年10月15日

金額	¥	6,400
----	---	-------

内 但 10/22 宿泊代金  
消費税等 上記正に領収いたしました

現金	
小切手	

HISA00#778

三重県伊賀市上野丸之内500  
コスモスハイム伊賀店  
TEL 0595-22-1188  
FAX 0595-22-1186

領収書等添付用紙

議員名

山下 典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

# 領収証

No. ....

2019年10月23日

山下典子 様

金額

¥15,000

内

消費税等

現金

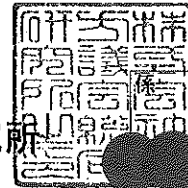
但 10月23日セミナー受講料として  
上記正に領収いたしました

収入印紙

〒112-0011

東京都文京区千石2-34-6

株式会社 地方議会総合研究所



# 地方自治体は子どもの 問題に何ができるか?

in 東京



講師 辻由起子  
【大阪府子ども家庭サポーター】

佛教大学通信教育課程社会学部卒。リスクだらけの子育て経験と、小中学校の相談員の経験から、全ての人が子育てを楽しめる社会を目指して活動中。社会福祉士・保育士等の数多くの資格を有するとともに和歌山市家庭教育支援アドバイザーや松原市男女共同参画推進審議会副会長等も務める。24時間テレビ、NHKおはよう日本などマスコミに多数取り上げられている。

10月23日(水) 10:00~13:00

子ども・家庭を取り巻く現代的な課題について

1. イマドキ子育てについて
2. 核家族「ワンオペ育児」の現状
3. 「デジタルネイティブ世代」の子育て
4. 「支援」と「ニーズ」のミスマッチはどこからくるのか?
5. 保護者の心に寄り添う支援
6. 中間支援組織の活用法
7. 地方自治体で汎用できる取り組み

10月23日(水) 14:00~17:00

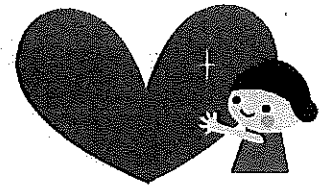
児童虐待・子どもの貧困 根本解決に向けて地方自治体ができる事

1. 児童虐待が減少しない本当の理由
2. 児童虐待防止対策の実態
3. 保護者支援について
4. DVとの関連
5. 次世代育成(大阪市で始まった性・生教育モデルより)
6. 「虐待がとまった!」効果のある取り組み
7. 児童虐待・子どもの貧困、根本解決に向けて官民連携で出来ること

# 子ども・家庭を取り巻く 現代的な課題について

大阪府子ども家庭サポーター

社会福祉士・保育士  
辻 由起子



どうすれば家庭・地域・社会が良くなるか？  
ひたすら追求している27年間

- 18歳で結婚、19歳で出産、23歳でシングルマザーに
- 23歳 佛教大学通信教育課程文学部教育学科  
幼児教育専攻卒業  
卒論「母親の抱える育児不安について」
- 33歳 佛教大学通信教育課程社会福祉学部  
社会福祉学科卒業
- 保育士・第一種幼稚園教諭・社会福祉士・図書館司書・ヘルパー2級、難病ヘルパー等を取得
- 小学校で家庭の教育力専門指導員、小・中学校で発達障害専門の支援員などを経て今に至る。





伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様		報告者	議員名 山下 典子
研修会名	地方議員研究会「地域循環共生圏の構築とその実例」		
日時	2020年1月8日 14時 分～16時30分		
場所	早稲田大学 大隈記念タワー (東京都新宿区早稲田鶴巻)		
【研修の成果】	早稲田大学環境総合研究センター研究院 准教授 永井祐二氏を講師に「地域における小さな経済循環構築の実例」「再生可能エネルギーと地域再生」「バイオマス活用と獣害対策」「市民とつくる地域ポイントシステムの実例と応用」について学びました。地域循環共生圏とは、各地域が美しい自然景観等の地域資源を最大限活用しながら自立・分散型の社会を形成し、地域の特性に応じて資源を補充し支え合うことにより、地域の活力が最大限に発揮されることを目指す考え方です。それを実現するには、再生可能エネルギーの導入や地産地消等を通じて地域の収支が改善することが必要となります。実例として、福島県は、エネルギーの地産地消を推進することを目的に、2040年頃には、県内エネルギー需要の100%相当量を再生可能エネルギーで生み出すことを目標にしています。伊賀市も地方創生に有効な再生可能エネルギーの取組を学びました。		
費用	旅費：26,020円 研修参加費：15,000円 合計：41,020円		

# 旅程明細書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	山下 典子
用務名(目的・場所)	地方議員研究会「地域循環共生圏の構築とその実例」 (東京都新宿区:早稲田大学早稲田キャンパス26号館 大隈記念タワー)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	1月 8日	従事 時間	14:00 ~ 16:30
		月 日		~
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日 当	宿泊料	夕食代	朝食代
				路程	運 賃	急行料金					
1月8日	柘植	JR	名古屋	km 79.9	円 1,340	円	円 1,340	円	円	円	円
	名古屋	JR新幹線	東京	366.0	6,380	5,120	11,500				
	東京	地下鉄	大手町	5.1	170		170				
	大手町	地下鉄	早稲田	0.6							
	早稲田	地下鉄	大手町	0.6	170		170				
	大手町	地下鉄	東京	5.1							
	東京	JR新幹線	名古屋	366.0	6,380	5,120	11,500				
	名古屋	JR	柘植	79.9	1,340		1,340				
計							円 26,020	円	円	円	円
							合計	26,020 円			

領収書等添付用紙

議員名

山下 典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費 (該当項目に○をつけてください。)

領収書-No 9  
窓口-No 7

領 収 書

山下 典子 様

金額 ￥23,000円  
「消費税等込み」

但し、乗車券類代金として

上記金額確かに領収致しました

2020年 1月 8日  
株式会社ジェイアール東海ツアーズ

ご利用いただきましてありがとうございます

印紙税申告納  
付につき京橋  
税務署承認済

名古屋支店

担当者

名古屋駅～東京駅(往復)

運賃 6,380円 }  
指定席 5,120円 } 11,500円  
X 2回

領 収 証

山下 典子

様

2020年 1月 8日

★

¥15,000

但 1/8 14:00～「地域循環共生圏の構築とその実例」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

# 早稲田大学

## 環境総合研究センター



### 地方議員研究会

### 共催セミナー

in早稲田大学 大隈記念タワー



1/7  
【火曜日】

10:00~12:30 講師：井原 雄人氏

#### ICT技術の街づくりへの活用

- ICT技術の現状とビジネスエコシステム
- AI・IoT・RAPの活用による自治体運営の効率化
- MaaSの導入による新しい交通サービス

1/14  
【火曜日】

14:00~16:30 講師：井原 雄人氏

#### スマートシティによる新しい街づくりの事例

- コンパクトネットワークとスマートシティ
- 自治体運営へのオープンデータの活用
- 国内外のスマートシティ先進事例

3/24  
【火曜日】

10:00~12:30 講師：吉田 雄人氏

#### 人口減少社会における発想の転換～横須賀市の事例から

- 発想の転換で取り組む観光・定住政策
- 行政サービスとして看取り・没後まで行う発想の転換

1/8  
【水曜日】

14:00~16:30 講師：永井 祐二氏

#### 地域循環共生圏の構築とその事例

- 自然エネルギー活用、里山保全・害獣対策、地域の経済循環の構築など
- 環境省の取り組む資源循環共生圏の構築に資する具体的な取り組みを紹介
- どこの自治体でも取り組める小さな循環構築のポイント

1/15  
【水曜日】

3/25  
【水曜日】

1/9  
【木曜日】

10:00~12:30 講師：谷口 信雄氏

#### 自然エネルギーを活用した地域づくり基礎編

- 自然エネルギー活用の概要
- 自然エネルギーを活用したまちづくり
- 議会質問の参考になる全国の事例(シミュレーションを含む)

1/16  
【木曜日】

14:00~16:30 講師：日高 正人氏

#### 自治体施設の有効活用

- 全国の事例
- 自治体施設有効活用のチェックポイント
- こども対策への応用

3/26  
【木曜日】

1/10  
【金曜日】

10:00~12:30 講師：岡田 久典氏

#### SDGsで地域が変わる

- SDGsの基礎知識
- SDGsと自治体行政・地域づくり
- SDGsで地域を変える～全国の事例

1/17  
【金曜日】

14:00~16:30 講師：岡田 久典氏

#### 地方創生、大学の上手な使い方

- 地方創生の成功と失敗を分けるポイント
- まちづくりのための大学の上手な使い方と事例
- 地方創生の全国事例

3/27  
【金曜日】

#### 講師ご紹介

**井原 雄人** いはら ゆうと  
株式会社早稲田大学アカデミックソリューション社会連携企画部主管研究員、早稲田大学環境総合研究センター招聘研究員



早稲田大学大学院環境・エネルギー研究科准期退学、博士(学術・早稲田大学)。研究対象の社会実装を目的に、電動バスや燃料電池車等の開発から社会実装を通し、それらを活用した地域公共交通の政策の立案業務に従事。

**岡田 久典** おかだ ひさのり  
早稲田大学環境総合研究センター上級研究員(教授級)



京都大学大学院農学研究科修了(森林資源学)、メガバンクのシンクタンクで21世紀社会システム研究チームリーダーなどを歴任。総務省みどりの分庁改革会議専門委員、独立行政法人科学技術振興機構社会技術研究開発センターの環境・エネルギー領域チーフアドバイザー等を歴任。地方自治体の事情に詳しく、実践的かつ幅広い観点からアドバイザーや様々な活動を展開している。

**吉田 雄人** よしだ ゆうと  
早稲田大学環境総合研究センター招聘研究員、前横須賀市長



早稲田大学大学院政治学研究科修士課程修了(地方自治専攻)2003年～2009年 神奈川県横須賀市議会議員2009年～2017年横須賀市長2期8年。在任中は完全無所属を貫いた。1975年12月3日生、いて産のA型、干支は卯。1994年、神奈川県立横須賀高等学校を卒業。1999年、早稲田大学政経学部政治学専攻を卒業。同年、イギリス・ロンドン短期留学(約3カ月)。2002年、アクセンチュア株式会社を退社。2003年、横須賀市議会議員選挙において初当選。2006年、早稲田大学大学院政治学研究科修士課程(政治学専攻)を修了。2007年、横須賀市議会議員選挙において再選。2009年、横須賀市長に初当選。2013年、再選。2017年7月に退任(2期8年)。在任中は完全無所属を貫いた。

**永井 祐二** ながい ゆうじ  
早稲田大学環境総合研究センター研究員准教授



1996年早稲田大学大学院理工学研究科化学専攻修了。在学中から大学に関連する地域コミュニティビジネスに携わる。1999年より早稲田大学の環境・エネルギー分野の研究コーディネータを担当。特に地域における環境改善および地域活性化の取り組みに重点を置いた研究に従事する。2012年早稲田大学にて博士(学術)取得。専門は環境情報で、地域通貨、再生可能エネルギー、地域ICT利活用などが得意分野である。他に総務省地域資源アドバイザー、新宿区3R推進協議会副会長、飯橋区スマートシティ推進協議会副会長などを務める。

**日高 正人** ひたか まさと  
早稲田大学環境総合研究センター招聘研究員、株式会社 価値創造マネジメントセンター代表取締役社長



東京農工大学で博士(農学)。地域経済システムを駆動。大手コンサルタント企業で経験を積み、公共施設を含む地域の資源の活用プロジェクトマネージャー。現在、地域事業や農業、商業、福祉、観光などの地域再生や地域活性化に関する官民連携を含む総合マネジメント支援や事業調整を行っている。また、地域経営、地方創生を初めとする各種委員会の委員や部会長を歴任。各地で講演、講師を務め、TV(ニュース深読み、クローズアップ現代等)、新聞、雑誌でコメンテーターとして多数出演。

**谷口 信雄** たにぐち のぶお  
東京大学先端科学技術研究センター特任研究員



東京都環境局等において長年、環境・再生可能エネルギー等の行政前線に従事。自然エネルギーを活用した地域づくりの第一人者として政府の各種委員会や全国各地で活躍中。

早稲田大学 × 地方議員研究会 共催セミナー

# 地域における小さな経済循環構築の実例

早稲田大学環境総合研究センター

研究院准教授 永井祐二



WASEDA UNIVERSITY

- 地域における実績としては10年来、北九州市の八幡東田地区における環境配慮型の街づくりにならずさわり、地域通貨の一種である環境パスポートを通じて、地域の環境改善と活性化の取組をおこなってきました。
- また、一方で香川県豊島における廃棄物不法投棄問題を研究フィールドとし、研究と同時に、離島における過疎高齢化に対する地域活性化事業に取り組み、地域資源を活かした活性化事業、民泊整備事業などを実施してきた。
- その他、さまざまな地域（山形県小国町、東京都板橋区）と連携し、再生可能エネルギーの発電と地域の経済活性を結びつける事業に多く関与している。
- これらの活動は、大学が地域でどのように貢献できるかを模索する取り組みとして行ってきたおり、日々、知的集団である大学と、課題先進地である地域を結ぶ活動を実践している。こうした分野の研究として、科学技術振興機構社会技術研究開発センターの環境領域のプロジェクトにもたずさわっている。



伊賀市議会研究研修報告書

伊賀市議会議長 様

報告者

議員名 山下典子

研修会名

地方議員研究会「マーケティングの視点を活かした議員活動」

日時

2020年2月 3日 10時 分～12時30分

場所

メルパルク京都(京都市下京区)

【研修の成果】 講師：大阪市立大学大学院都市経営研究科教授 永田潤子

この研修で「マーケティングの考え方を基に相手に伝わるためのスキル」「行政組織のルールや行政意思決定の特徴を理解した上での政策提言等を学びました。

購買プロセスは以前は「アストマの法則」(A注意I興味・関心D欲求M記憶A行動)

と考えられていましたが、近年はインターネットによって「アイシスの法則」(A注意I興味・関心

S検索C比較E検討A行動S情報共有)に変化しています。議員もアイシスの法則を基に

「理解」と「共感」のコミュニケーションを意識して議会質問をする事が大切であると

学びました。また、行政の意思決定は「法律・手続きによる管理」「単一の職務に

特化した分業システム」「ヒエラルキーシステム(階層組織)」「競争的な手段の

限定的な利用」「戦略マネジメントの欠如」という特徴があるため、安定性・

公平性・明確性・継続性・慎重性という長所はありますが「顧客の不満足

という短所があります。そうした行政を変えていくためには「事実」「データ」を

上手に使うって質問していかなくてはならないと思いました。

費用

旅費： 1,980円 研修参加費： 15,000円 合計： 16,980円

# 旅 程 明 細 書

No.

旅行者	所属	伊賀市議会	氏名	山下 典子
用務名(目的・場所)	地方議員研究会「マーケティング視点を活かした議員活動」(京都市下京区:メルパルク京都)			
用務従事期間 (時間)	従事 月日	2月 3日	従事 時間	10:00 ~ 12:30
		月 日		~
		月 日		~

出張 月日	出発地 (出発箇所)	交通 用具	到着地 (到着箇所)	鉄道賃・船賃・航空賃・車賃			小 計	日 当	宿泊料	夕食代	朝食代	
				路程	運 賃	急行料金						
				km	円	円	円	円	円	円	円	
2月3日	柘植	JR	草津	36.7	990		990					
	草津	JR	京都	22.2								
	京都	JR	草津	22.2	990		990					
	草津	JR	柘植	36.7								
計							円 1,980	円	円	円	円	
							合計	円 1,980				



領収書等添付用紙

議員名

山下 典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

## 領 収 証

山下 典子 様 2020 年 2 月 3 日

★

¥15,000

但 2/3 10:00～「マーケティング視点を活かした議員活動」  
研修会受講代として

上記正に領収いたしました

一般社団法人地方議員研究会

〒532-0004

大阪市淀川区西宮原2丁目6-16-639

TEL 06 (7878) 6297

領収書等添付用紙

議員名

山下 典子

調査研究費・研修費・広報費・広聴費・会議費・資料作成費・資料購入費  
人件費・事務所費

(該当項目に○をつけてください。)

領 収 書 山下典子様

Receipt

領収年月日 2020-2-3

金額 ￥990 (消費税等込み)

購入内容 JR乗車券類 JR Tickets

西日本旅客鉄道株式会社  
京都駅

券A02発行 伝票番号 19461

柘植駅~京都駅 990円



領 収 書

BB No. 0501-38

山下 様

金額	十	億	千	百	十	万	千	百	十	円
						4	9	9	0	

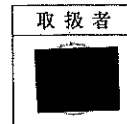
- ただし
1. 乗車券類(消費税及び地方消費税を含んでいます。)
  2. チャージ(消費税は非課税です。)
  3. クレジット扱い(No )
  4. その他( )

上記の金額を領収しました。

収入印紙  
(200円)

5万円未満不要  
100万円超のものは  
印紙税額一覧表  
による

2020年02月03日  
西日本旅客鉄道株式会社  
発行箇所 京都中央口(A)



890-05-15900

京都駅~柘植駅 990円

# マーケティングの視点を活かした 議員活動

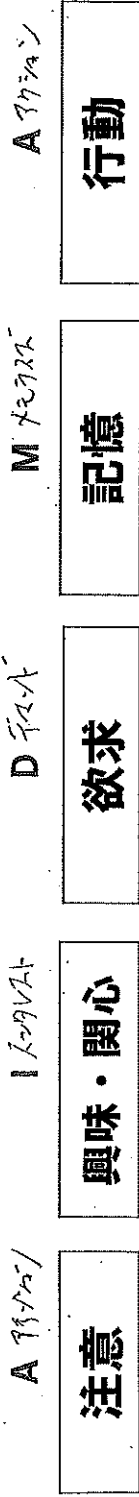
大阪市立大学大学院 都市経営研究科

永田 潤子 [inagata@osaka-cu.ac.jp](mailto:inagata@osaka-cu.ac.jp)

# 1 マーケティングの考え方

- マーケティングとは、「製品やサービスを顧客に向けて流通させることに関する一連の体系的活動」  
 例えば、どんな製品を作るか(商品企画)、どうやって伝えるか(広告宣伝)、どうすれば買ってもらうか(販売促進)や、店舗での接客などの全てを含む。

## 購買プロセス「ア IDM の法則」



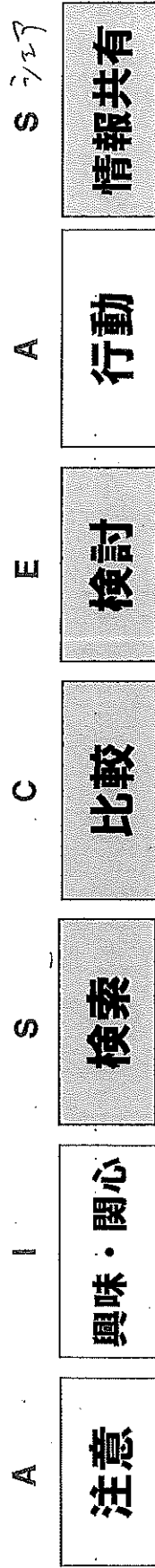
チラシ・マス広告で網羅

購入

従来の購買プロセスは、AIDMAの法則として知られてきた。

近年、男女を問わず消費者の購買プロセスは、インターネットによって変化

## 近年の購買プロセス「AISCSの法則」



広告を見る

ネットで検索

クチコミサイトや評価サイト  
などで他人の評判を参考

購入

自分も発信者  
(ブログや評価  
サイトに書く)

## 11 現代官僚制理論

- ①規則による規律の原則
- ②明確な権限の原則
- ③明確な階層制構造の原則
- ④経営資源の公私分離の原則
- ⑤官職占有の排除の原則
- ⑥文書主義の原則
- ⑦任命の原則
- ⑧契約制の原則
- ⑨資格任用制の原則
- ⑩貨幣定額俸給制
- ⑪專業制の原則
- ⑫規律ある昇任制の原則

↓ 長所は

「安定性」「公平性」「明確性」「継続性」

「慎重性」「統一性」